

KOSUKE
YAMAZAKI



DF 2 Kosuke YAMAZAKI
山崎 浩介

攻撃的な チーム同士 の対戦

連勝に向けて、
最後まで
走りきれ!

YUKI
HORIGOME



MF 44 Yuki HORIGOME
堀米 勇輝

「全員がしっかりリカバリーして、大切な試合になりますので、良い準備をしたいと思います」。5-1で快勝した天皇杯2回戦・宮崎戦後の監督会見で川井健太監督は、中2日で迎える今節の札幌戦に向けてこう話した。現在9位のサガン鳥栖が迎え撃つのは7位の札幌。札幌との勝点差は3で、鳥栖が勝てば勝点で並ぶ。さらに、今季リーグ戦で初の連勝がかかった試合でもある。

シーズン序盤はなかなか調子が出なかった札幌だが、最近5試合は4勝1敗。しかもこの間に挙げたゴールは17点とチームの持ち味を存分に発揮している。

3-4-2-1のフォーメーションで、いろいろな選手がゴールを挙げているのも特長だ。その中で警戒すべきは、チームトップの8ゴールを挙げている浅野雄也と金子拓郎の2人のMF。特に金子はこの5試合で5ゴールと絶好調で、鳥栖の脅威となりそうだ。

こままでリーグ戦全試合でフル出場し、守備の要となっているDF山崎浩介は「札幌は攻撃のパリエーションが豊富でタレントもいますし、多彩だなと感じています」と印象を話し、「これまで積み上げてきたものを発揮できれば守備でも良いリズムを作れると思います。全員気をつけたいですが、小柏剛選手は大学の後輩でもあるので、やらせたくない」と話した。前述の宮崎戦で先制点と決勝点を

アシストしたMF堀米勇輝は「ホームのできるの、みなさんの後押しでさらに走れますし、ここで負けちゃいけない。しっかり札幌を叩きたい。勝つか負けるか相手もあるのでわかりませんが、自分たちがやるべきことを最後までしっかりやり続けることが大事だと思います」と、この試合に向けて意気込みを語った。

札幌は好調だが、鳥栖も最近5試合は3勝2分と負けなし。攻撃的なチーム同士の対戦となる今節はアグレッシブな試合になることは間違いない。そこで勝敗を分けるのは、勝利への貪欲さと最後まで走り切ること。今季初のリーグ戦連勝に向けて、選手たちを熱くサポートしてください。



チケットの
購入はコチラ

NEXT HOME GAME

VS 浦和レッズ

2023明治安田生命J1リーグ 第19節
①駅前不動産スタジアム

7.1 [土] 19:00 KICK OFF



©2001 URAWA RED DIAMONDS

NEXT AWAY GAME

VS 横浜F・マリノス

2023リーグYBCルヴァンカップ
グループステージ第6節
①ニッパツ三ツ沢球技場

6.18 [日] 18:00 KICK OFF



©1992 Y.MARINOS